

佐布里小だより

(学校教育診断アンケート結果)

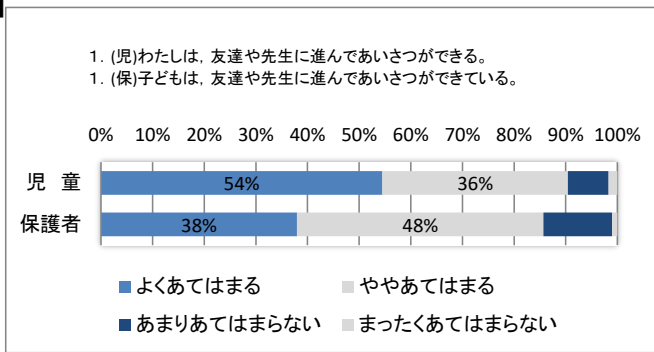
平成30年3月15日

・2学期末、学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。この結果をもとに、学校ではさまざまな見直しを進め、次年度に向けての改善策を検討していきます。
 ・以下の考察では、「よく当てはまる」「やや当てはまる」の回答の合計を肯定的な回答の比率と考えました。

【基本的な生活について】

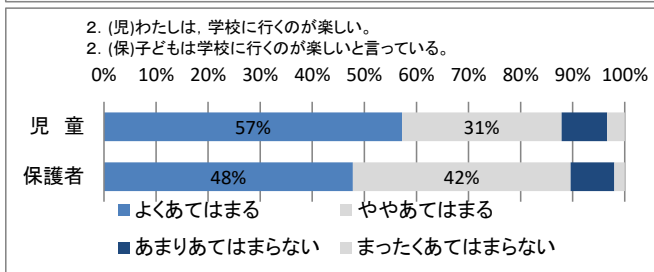
1. 友達や先生に進んであいさつができる。

	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
児童	54%	36%	8%	2%
保護者	38%	48%	13%	1%



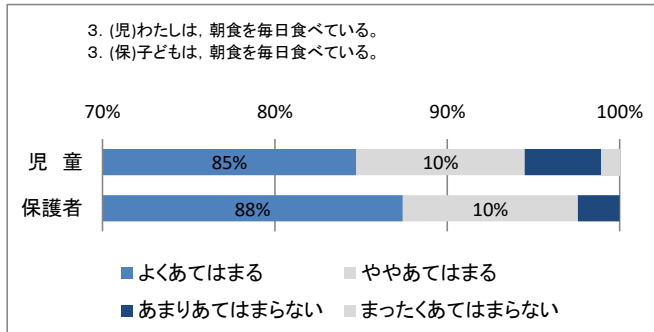
2. 学校に行くのが楽しい。

	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
児童	57%	31%	9%	3%
保護者	48%	42%	8%	2%



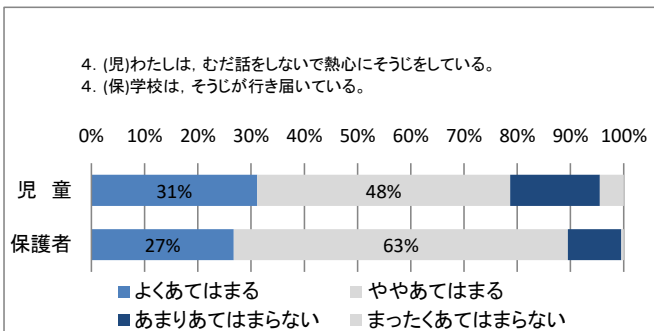
3. 朝食を毎日食べている。

	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
児童	85%	10%	4%	1%
保護者	88%	10%	2%	0%



4. むだ話をしないで熱心にそうじをしている。

	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
児童	31%	48%	17%	4%
保護者	27%	63%	10%	0%



①「あいさつ」に関する問いについては昨年度より2%増加し、90%の児童が肯定的な回答をしています。保護者の回答も昨年度より3%増加し、86%となりました。あいさつにレベルを設けたり、あいさつ集会を開催し、あいさつ名人を表彰したりするなど、児童会の工夫した取組が生かされたと考えています。地域の皆様からも、「あいさつがよくなる子が増えてきた」などうれしい声をいただいています。

②「学校が楽しい」と回答した児童は昨年度より1%減り88%、保護者は昨年度より1%増加し90%でした。自己肯定感をもてるような配慮や取組をし、さらに多くの児童が「楽しい」と答えられるようにしていきたいと考えています。「楽しい」と答えられなかった児童には個々にその原因の把握に努め、相談活動をさらに充実させ、支援していきます。

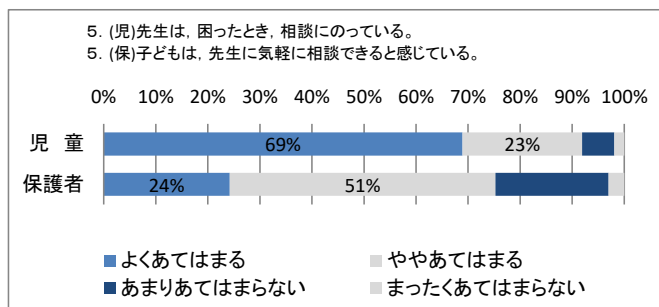
③「朝食」の問いに、児童95%・保護者98%が肯定的な回答をしています。「毎日朝食をとること」は、健康的な生活の基本ですので、保護者の皆様のご協力をいただき、100%にしていきたいと考えています。

④「もくもくそうじ」に関する問いを昨年度新たに設け、重点的に取り組んでいます。児童は昨年度より4%減りましたが、保護者は2%増加し90%が「学校は掃除が行き届いている」と肯定的な回答をしています。日頃の掃除の様子も、昨年度よりよくできている児童が多くなっていることから、もくもく掃除の意義が分かり、自己評価が厳しくなった児童もいると思われます。校舎を磨くと同時に、子どもたちが生きていく上で大切な心を磨き、育てたいと考えています。

【生徒指導について】

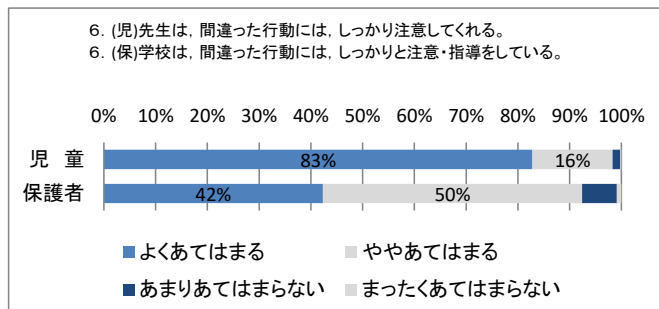
5. 先生は、困ったとき、相談にのっている。

	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
児童	69%	23%	6%	2%
保護者	24%	51%	22%	3%



6. 先生は、間違っただ行動には、しっかりと注意・指導している。

	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
児童	83%	16%	1%	0%
保護者	42%	50%	7%	1%

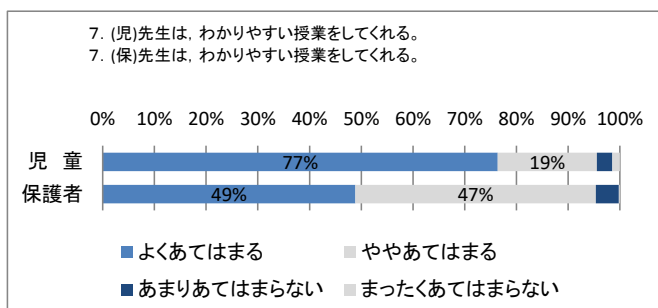


⑤「相談」に関する問いでは、児童が昨年度より6%、保護者が1%増加し、⑥「生活指導」に関する問いでも児童は2%増加し99%に、保護者は1%減ったものの92%と高い回答となっています。学期1回の教育相談に加え、いつでも誰でも児童の相談に乗れる体制をつくっていることがよい結果につながっていると考えています。声の出しにくい児童であっても気軽に相談しやすい雰囲気づくりにいっそう努めていきます。

【学習指導について】

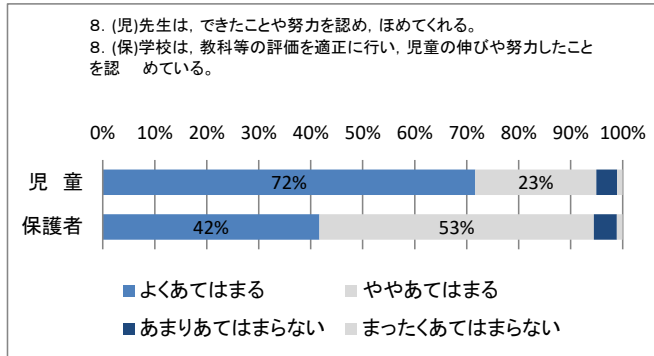
7. 先生は、分かりやすい授業をしている。

	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
児童	77%	19%	3%	1%
保護者	49%	47%	4%	0%



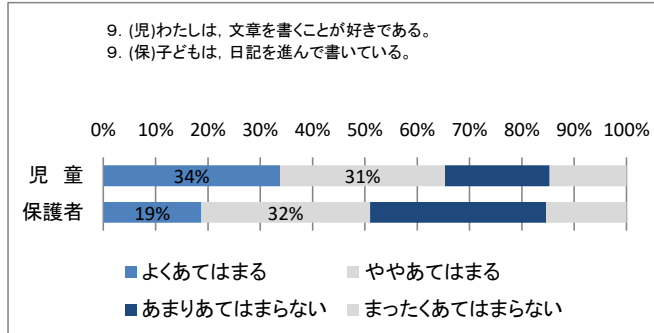
8. 先生は、できたことや努力を認め、ほめている。

	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
児童	72%	23%	4%	1%
保護者	42%	53%	4%	1%



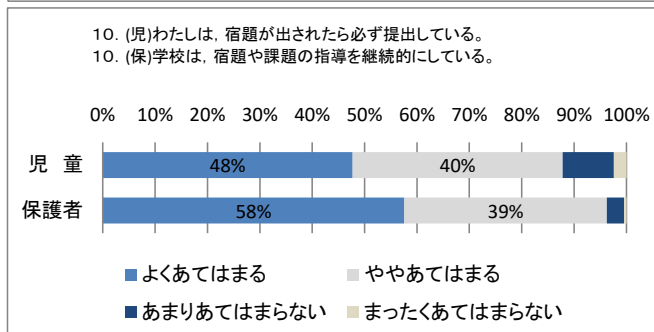
9. 文章を書くことが好きである。

	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
児童	34%	31%	20%	15%
保護者	19%	32%	34%	15%



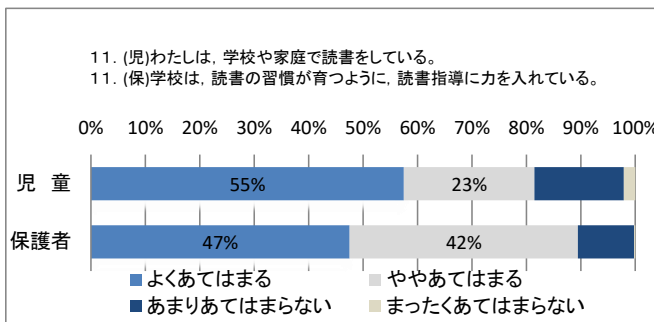
10. 宿題を必ず提出している。

	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
児童	48%	40%	10%	2%
保護者	58%	39%	3%	0%



11. 学校や家庭で読書をしている。

	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
児童	55%	23%	16%	6%
保護者	47%	42%	10%	1%



⑦「分かりやすい授業」に関する問いでは、児童が昨年度より1%、保護者が2%増加し⑧「適正な評価」に関する問いでは、児童が2%、保護者が3%増加し、すべて95%以上の肯定的な回答をしています。これからも研修に励み、全教員一丸となって「分かる授業づくり」「一人一人のよさを伸ばす学級経営」に努めていきます。

⑨「文章を書くことが好き」は、昨年度新たに加えた項目ですが、児童は、昨年度より1%減り65%にとどまりました。「子どもは、日記を進んで書いている」と回答した保護者も2%減り51%でした。ただ、学力テストの結果では、「書く力」が伸びています。さらに手だてを考え、書くことが好きな児童を増やしていきたいと考えています。

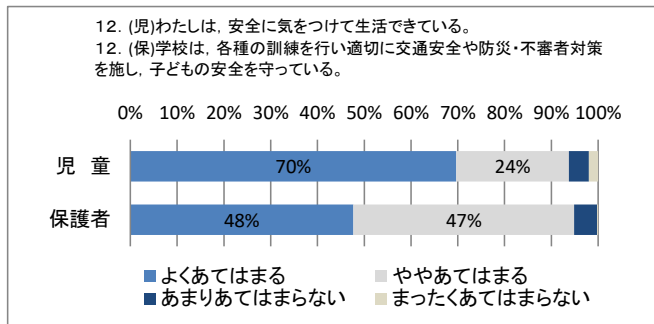
⑩「宿題」に関する問いでは、保護者は昨年度より1%増加しましたが、児童は3%減少しています。個に応じた指導を充実させ、意欲的に取り組むことができるようにしていく必要があると考えています。

⑪「読書」に関する問いでは、児童は昨年度と同じ、保護者は2%減少しましたが、読書率は、知多市内の学校の中でトップとなっています。ただ個人差があります。今年度学校では、読書好きな児童を育てるために中央図書館の方と連携し、ブックトークや図書館の模様替えなどを行いました。また、学習に関する本をその都度中央図書館から届けていただきました。このように本が読みたくなる「環境」「しかけ」をつくり、その上でさらに個に応じた支援をしていきたいと思えます。

【安全意識、保護者・地域連携について】

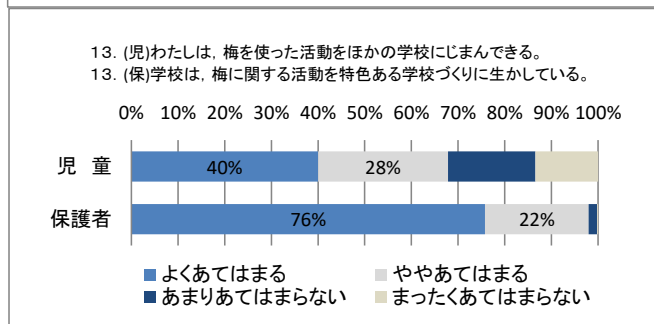
12. 安全に気をつけて生活できている。

	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
児童	70%	24%	4%	2%
保護者	48%	47%	5%	0%



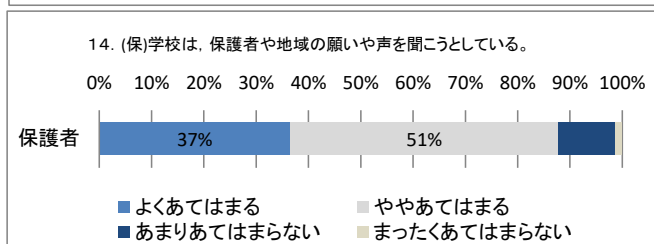
13. 梅を使った活動をほかの学校にじまらせる。

	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
児童	40%	28%	19%	13%
保護者	76%	22%	2%	0%



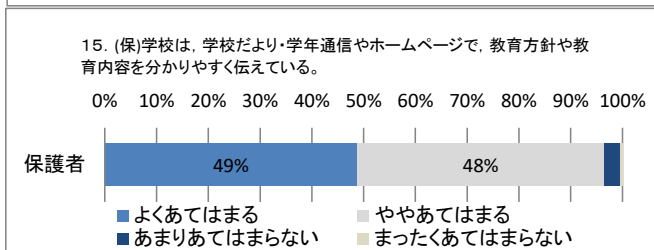
14. 保護者や地域の願いや声を聞こうとしている。

	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
保護者	37%	51%	11%	1%



15. 学校だより・学年通信やホームページで、教育方針や教育内容を分かりやすく伝えている。

	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
保護者	49%	48%	3%	0%



⑫「安全に気をつけて生活できている」に関する問いでは、児童は昨年度より3%増加しています。予告なしの地震避難訓練・引き渡し訓練や交通安全などに関する指導を継続して行うことで、高い意識が維持できるようになってきていると考えています。⑬の「梅を使った活動」に関する問いでは、今年度も保護者からは98%の肯定的な回答を得ていますが、児童は2%減り68%とやや低くなっています。今年度「商品開発」に取り組んだ5年生は、4年生時より23%増加し78%となりました。自分たちの活動が地域貢献できていると感じられれば、さらに伸びると考えています。

⑭「願い」に関する問いでは、2%減り88%となりましたが、⑮「学校公開」に関する問いでは、昨年度と同じ97%と高評価をいただいています。今後ともホームページや学校だより、学校公開日等の機会を通じて、学校を積極的に公開していくとともに地域や保護者の皆様の声を聞き、さらに連携を深めていきたいと考えています。